

令和4年8月 日
(2022年)

金沢M a a Sコンソーシアム
正会員 各位

金沢M a a Sコンソーシアム
代表幹事 加藤 大勝
(公印省略)

新規プロジェクトの募集について（案内）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より本コンソーシアムの活動にご理解及びご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、7月6日付で発出しました「令和4年度プロジェクトの参加について」において新規プロジェクトを募集している旨記載しておりましたが、先般開催した幹事会において「金沢M a a Sの施策体系」を策定しましたので、本施策体系に沿った新規プロジェクトを正会員の皆様から募集したくご案内させていただきます。

なお、既に事務局にお話をいただいている案件、総会で発表いただいた案件等でも構いませんので、幅広く、積極的なご提案をお願いいたします。

つきましては、是非立ち上げたいプロジェクトがありましたら、以下のとおり、ご提出いただくようお願い申し上げます。

今後、プロジェクトが立ち上がる際には、都度プロジェクトの作業部会の事務局から皆様へご連絡を差し上げることとなりますので、引き続き、お力添えのほどよろしくお願い申し上げます。

記

1. 提出書類

事業計画提案書（様式）に内容が分かる資料を添付

2. 提案者

1社単独提案はもちろん複数企業による共同提案可

3. 提出方法

メールで事務局宛て提出（koutsuu@city.kanazawa.lg.jp）

4. 提出期限

令和4年8月25日（木）17時

（早めに提出いただいた場合には、随時、正会員に展開・共有します。）

5. 今後の予定

8月29日 ・正会員に対し、提出のあった提案を展開・共有

関心のある提案がありましたら、提出した正会員に積極的にアプローチしていただき、正会員同士連携の上、検討を進めてください。

- ・提案を提出した正会員に対し、内容を深めたプロジェクト事業計画の提出を依頼アプローチのあった正会員や既に連携している正会員などと検討を進め、内容を深度化したプロジェクト事業計画を期限までに提出してください。

提出期限：9月21日

- 9月下旬 ・幹事会で提案のあった事業計画を確認
- 10月中旬 ・第2回総会でプロジェクトを発表

6. 留意事項

- ・別添「金沢M a a Sの施策体系」を踏まえ、金沢の交通課題の解決に熱意を有すること。
- ・自社の費用負担を前提とすること。
- ・金沢市の費用負担が自動的に措置されるものではないこと。
(金沢市が費用負担するかどうかは、プロジェクトごとに判断します。)
- ・来年度以降のプロジェクト提案募集のスケジュール
金沢市予算編成スケジュールに基づき、以下のとおりとします。
なお、ここでお示ししたスケジュールとは別に、随時の提案をいただくことも可能ですが、その場合、金沢市の費用負担の検討対象とできない可能性が高くなります。

- 7月 ・新規プロジェクト提案の募集
・提出のあった提案を正会員に対し展開・共有
- 8月 ・提案した正会員に対し、内容を深めたプロジェクト事業計画の提出を依頼
- 9月 ・幹事会で提案のあった事業計画を確認
- 10月 ・総会でプロジェクトを発表

～以下、金沢市が費用負担をすべきと判断した場合～

- 11月 ・金沢市が費用負担すべきプロジェクト（市支援プロジェクト）の選定
・令和5年度当初予算要求
- 2月 ・市支援プロジェクトの内定
- 3月 ・市支援プロジェクトの確定
- 4月～ ・市支援プロジェクトの着手

※このほか、金沢市として政策的に必要であると判断した場合は、上記のスケジュールに関わらず、プロジェクトを立ち上げる場合があります。

【別添】 金沢M a a Sの施策体系

【様式】 事業計画提案書

【連絡先】 金沢M a a S コンソーシアム事務局（金沢市交通政策課内）
担当：佐藤、中川
〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号
TEL 220-2038 FAX 220-2048 Email koutsuu@city.kanazawa.lg.jp